

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

ロマン漂う
古き良き時代
喜多方市は数多くの蔵が
ある全国有数の蔵のまち
その中でわが蔵運営された事
材と2年余り費やして建
造された甲斐本家蔵座敷
敷は第一級の風格をもつ
國登録有形文化財です。
甲斐本家は代々吉五郎を
襲名しています。

幕末に初代吉五郎が酒造
麹製造販売工場で財を
なし、四代目吉五郎が「二ンド
ウカヒ」という名の味噌醤油の
醸造を営んでおりました。



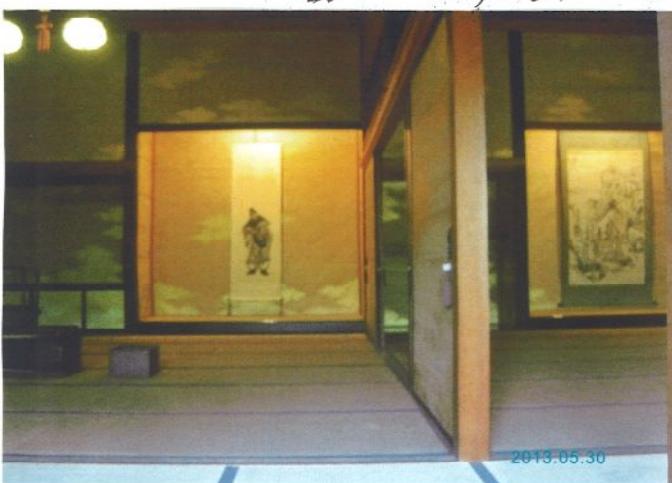
2013.05.30

甲斐本家蔵座敷

後には文化的接点をもつてきました。前者は
加納鉢山との接点をもつてきました。

この豪華な蔵座敷は、
佐美与四郎が新潟より棟領宇
大正六年に四代目吉五郎が
各地の名豪を見て歩き、美術に
各所へ着工したものが
あります。完成まで七年余り
の歳月を要して外壁はす
べて黒漆喰で塗りこめられ、この黒漆喰が重厚
な風格を漂わせています。

座敷内部は東京深川
の木場からよすべりの銘
黒漆喰、檜、漆喰、木などを使
いしております。



2013.05.30



2013.05.30



2013.05.30



2013.05.30

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(波川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878